



2024
第22号

鉄東・北光・北栄・苗穂東地区版



令和6年度

東区くらしのサポーター養成講座 開催！

東区では、令和4年度より住民主体の助け合いの担い手育成を目的に「東区くらしのサポーター養成講座」を開催しています。

※「東区くらしのサポーター」とは、札幌市東区において、日常生活のちょっとした困りごとを手助けしてくれる方、地域づくりを一緒に進めてくれる方です。

昨年度は区内4会場で全13回の講座が開催され130人（延べ人数）の方が受講してくださいました。

今年はすでに元町地区で「入門きっかけコース」が開催され、講座を通してご自身の学びを深めるとともに、受講者同士の交流も広がり、休憩時間や講座前後にはおしゃべりも楽しんでおりました。

これからのご活躍が楽しみです！



助け合いゲーム体験中

東区くらしのサポーター養成講座は、今年で3年目になり、受講者の「自分たちができること・得意なことを活かして何かやってみたい！」という思いから、新たな取り組みにつながった地区もあります。ある団地では、支え合いの仕組みづくりに向けて、サポーターの皆さんが「自分にできることなら」と、意見を出し合って取り組みを進めています。

また、受講生から嬉しい報告もありました。受講前は、ご近所さんが退院した時に、挨拶だけで終わってしまっていたが、この講座を受講して、「何か困っていることはない？」と一歩踏み出して声をかけることができた！とお話がありました。実際に買い物に困っていたようで、トイレットペーパーなどの大きな荷物を持つお手伝いをしたようです。

東区くらしのサポーターとしての活動が広がりつつあります。お互い様の助け合い活動にみなさんの力を活かしてみませんか。

北光地区

協議体を開催しました！

令和6年7月5日（金）北光地区にて協議体（生活支援推進連絡会）を開催しました。

協議体は、地域の皆さんが歳を重ねても住み慣れた地域で暮らし続けられるように、**住民の皆さんと地域について考える場**です。

今回は団地にお住まいの皆さんから受けた生活支援ニーズの解決に向けて、団地と生活支援ボランティア「タッピー」の顔合わせ・意見交換会を実施しました。団地からは、「この取り組みをもっと広めていきたい」という想いが、生活支援ボランティア「タッピー」からは、「この取り組みが広まることで、力になってくれる方が増えたらいいな」という想いが聞かれました。



また、昨年12月に団地内で開催した「東区くらしのサポーター養成講座」の受講者のサポートにより、「換気扇の掃除」「ベランダの掃除」などを実際にボランティア活動させていただき、イメージの共有を図ることが出来ました。活動の振り返りでは、団地の皆さんから「助かったよ」と、ボランティアの皆さんからは、「掃除の準備をしてくれていて活動しやすかったよ」と互いに感謝の言葉を伝え合う時間となりました。

今回、支え合いの仕組みづくりに向けた一歩となり、団地の皆さんが馴染みの環境で暮らしていけるよう、定期的に情報交換の場を設け、支え合いの仕組みとして機能していけるよう、今後も検討を重ねていきます。

「ちょっとした困りごと」と「地域資源」をつなぐ



地域の方から、「不用品の運び出しを手伝ってくれる方はいないか」とご相談がありました。約20袋にまとめた不用品をゴミ捨て場まで運んでほしいという依頼で、生活支援ボランティアをしている「まごのて」、「タッピー」へお繋ぎし、活動しました。依頼者から「とても助かった。ありがとう！」と、活動者から「他にできることはない？」と言葉を交わす姿も見られました。

「ちょっとした困りごと」や「地域資源」を把握することも生活支援コーディネーターの役割です。ぜひみなさんの「ちょっとした困りごと」や「得意なこと・できそうなこと」を教えてください。

「困った時はお互い様」の気持ちで支え合える地域づくりを一緒に考えましょう！



発行・お問い合わせ先

東区社会福祉協議会 東区北11条東7丁目 東区民センター1階

第2層生活支援コーディネーター 原田（鉄東・北光・北栄・苗穂東地区担当）

☎ 011-741-6440 FAX 011-721-6444

